

海軍公報

第二千二百四十四號

大正九年三月十九日(金)
海軍大臣官房

(大出)

○令達

官房第九二九號
大正八年度歳出科目左ノ通追加ス
大正九年三月十九日
海軍大臣 加藤友三郎

歳出臨時部

款	項	目	節	疏	會計科目 電信略號
軍備補充 費補足		監督諸費 補足			ワ
		造船費 補足			カ
		造兵費 補足			ヨ
水陸設備 費補足					ネ
					ナ

○通牒

経豫第一三六號
大正九年三月十九日
海軍省經理局長 志 佐 勝

款	項	目	節	細節	會計科目 電信略號
		監督諸費 補足			カ
		造船費 補足			ヨ
		造兵費 補足			ナ
					ナ

航空隊設 備費補足	建築費補 足	航空隊設 備費補足	建築費補 足

海軍公報第二千二百四十四號 大正九年三月十九日

2001

南洋群島 最上、御吉野丸、松山丸

浦鹽斯德 肥前

上海 鳥羽、宇治

漢口 須磨、伏見

宜昌 隅田

モルタ 吾妻、常磐

航海中

嵯峨(七日上海發漢口へ)

洲崎(九日横須賀發)

日進、利根(十三日盤谷發「サラワツク」へ)

八雲(十六日「パール」發「ヤルト」へ)

辨天丸(十七日青島發徳山へ)

澤風(十七日長崎發横須賀へ)

潜〇四(十八日徳山發吳へ)

室戸(十八日横須賀發吳へ)

春風、初春(十八日釜山發)

青島(十八日西戸發徳山へ)

松江(十八日二見發横須賀へ)

津輕(十九日浦水發横須賀へ)

雜款

郵便物發送先

第二戰隊司令部、安藝、薩摩、香取、第三十二驅逐隊(海)

鳳、山鳳、桐、櫻、苑

三月二十三日迄到着見込ノモノハ
 同 二十九日迄 同
 四月 一日迄 同
 同 六日迄 同
 同 九日迄 同
 其ノ後ハ
 鹿兒島、三角在泊中ハ電報ニ「ハホ」ノ指定ヲ要セ

神 鹿 三 佐 神 横
 戸 兒 角 世 須 須
 島 島 保 保 賀 賀

運送船高崎宛

三月二十一日迄到着見込ノモノハ
 同 二十七日迄 同
 同 四月 日迄 同
 同 十九日迄 同
 同 二十九日迄 同
 五月 四日迄 同
 同 十日迄 同
 同 十五日迄 同
 同 二十八日迄 同
 其ノ後ハ

横 吳 佐 旅 舞 佐 德 西 大 横
 須 須 世 保 鶴 世 山 戸 須
 賀 賀 保 順 保 保 山 崎 須
 賀 賀 賀 賀 賀 賀 賀 賀 賀

伊國大使館附航空武官任命

伊國海軍大尉トマン、スウルヂイ今般在本邦伊國大使
 附航空武官ニ任命セラレタル旨在京同國臨時代理大使
 ヨリ本月十日附ヲ以テ通知アリタル趣其筋ヨリ通牒ア
 リタリ

海軍公報第二千二百四十四號 大正九年三月十九日

二三三

2003

海軍公報第三千二百四十四號 大正九年三月十九日

三四

○在外武官宿所
海軍少佐服部正計在米中ノ宿所左ノ通

Lieut-Commander M. Hatori, I. J. N.,
c/o Mr. S. Hirayama
260 Convent Ave.,
New York City,
U. S. A.

退役海軍大尉從七位勳五等古賀信保本月十八日府
下西巢鴨町三四三六番地ニ於テ死去セリ

8008

2003-2

海軍公報

第二千二百四十五號

海軍大臣官房

大正九年三月二十日(土)

○令達

官房第九四〇號
大正九年度ニ於テ採用スヘキ海軍砲術學校練習生ノ員
數中左ノ通改ム

大正九年三月二十日

海軍大臣 加藤友三郎

所管種別	砲術練習生	
	高等科	普通科
横須賀鎮守府	一〇〇	二三〇
吳鎮守府	九〇	二二〇
佐世保鎮守府	九〇	二七〇
舞鶴鎮守府	八〇	二三〇
合計	三六〇	九五〇

官房第九四〇號ノ二
大正九年度ニ於テ採用スヘキ海軍水雷學校練習生ノ員
數中左ノ通改ム

數中左ノ通改ム

大正九年三月二十日

海軍大臣 加藤友三郎

所管種別	水雷術練習生	
	高等科	普通科
横須賀鎮守府	一〇〇	三一五
吳鎮守府	一一〇	〇
佐世保鎮守府	一〇〇	三一〇
舞鶴鎮守府	五〇	一三五
合計	三六〇	七六〇

官房第九四〇號ノ三
大正九年度ニ於テ採用スヘキ海軍機關學校練習生ノ員
數中左ノ通改ム

大正九年三月二十日

海軍大臣 加藤友三郎

海軍公報第二千二百四十五號 大正九年三月二十日

二三五

2003

2004

所管	種別	練習生					
		高等科機 關術練習生	普通科機 關術練習生	高等科電 氣術練習生	普通科電 氣術練習生	工 術練習生	船 匠練習生
横須賀鎮守府		一一五	二九〇	三三	一一五	三五	八
吳鎮守府		一〇〇	二二〇	四〇	一一〇	三〇	八
佐世保鎮守府		一二五	二二〇	三二	一〇五	三〇	八
舞鶴鎮守府		五〇	一八〇	一五	五〇	二五	六
合計		三九〇	九一〇	一二〇	三八〇	一二〇	三〇

官房第九四〇號ノ四	
大正九年度ニ於テ採用スヘキ海軍經理學校練習生中左ノ通改ム	
大正九年三月二十日	
海軍大臣 加藤友三郎	

所管	種別	普通科經理練習生
横須賀鎮守府		四五
吳鎮守府		三六
佐世保鎮守府		三七

種別	員數	練習生採用員數改正ノ件
	舞鶴	一、教本第二二二號ノ二(海軍公報第二二二九號)
種別	員數	練習生採用員數改正ノ件
	横須賀	二、教本第二二二號ノ二(海軍公報第二二三五號)
第三十二期普通科水雷術		
舞鶴	一五七	
佐世保	一五五	
合計	六八	

舞鶴鎮守府	二二
合計	一四〇

○通牒

教本第二二二號ノ三
大正九年三月二十日
海軍教育本部長 有馬良橘
鎮守府司令官殿
練習生採用員數改正ノ件

種	別	員數			
		舞	佐	吳	横
第二十九期高等科(魚雷)		一八	三五	四九	四三
種	別	員數			
		舞	佐	吳	横
第四十一期高等科砲術	第四十四期普通科砲術	二七	三〇	三〇	三四
		一一五	一三五	一一〇	一一五

四、教本第一七三號ノ二(海軍公報第二二三三號)

三、教本第一二〇號ノ二(海軍公報第二二二七號)

海軍公報第二千二百四十五號 大正九年三月二十日

種	別	員數			
		舞	佐	吳	横
第二十八期高等科	機關術	一五	四二	三三	三八
		一〇	三三	一六	三〇
第二十九期普通科	機關術	五四	六六	七三	一〇〇
		三六	四四	三八	四四
第九期高等科	機關術	八	一六	二〇	一七
		三五	五三	五五	五八
第十期普通科	機關術	一三	一五	一五	一八

右通知ス

○艦船所在

▲印ハハカリ
指定ヲ要セズ

○三月二十日午前十時調

- 横須賀 金剛、山城、生駒、朝日、春日、津軽、橋立、滿洲、千早、武藏、若宮、夕立、夕暮、三日月、白龍、樞、不知火、薄雲、浦風、潜一六、潜一七、潜一、潜二、雄、鷗、白鷹、野間、高橋、勝力、野鳥、關東、潜〇五、潜〇七
- 山 吹雪、神風、有明、如月、初霜、櫻
- 浦 賀 株
- 四日市 中樑名、比叡、平月、筑摩

二二七

<p>【武】 豐 ▶天龍、口濱風、磯風、天津風、時津風、 口谷風、江風</p> <p>【大】 濠 ▶追風、疾風、彌生、夕風</p> <p>【吳】 長門、攝津、淺間、矢矧、千歲、明石、 淀、千代田、石見、駒橋、大和、口龍、陽炎、曙、 磯波、浦波、綾波、檜、栗、▶新高、韓崎、口潛二〇、 口潛一五、口潛一九、口潛一〇、口潛一一、口潛一二、口潛八、 口潛九、口潛二三、口潛五、口潛三、口潛四、口潛六、口潛七、 口潛一四、口潛二二、口潛二三、口水七〇、水六七、水六八、 水七一、口潛〇一、口潛〇二、口潛〇四、口潛〇六</p> <p>【神】 戶 ▶一八、口潛二一、口潛二五、口潛二六、膠州、 由、字 ▶口伊勢、日向、扶桑、▶龍田、口桑、櫻、椿、 榎、口楓、桂、梅、楠、口檜、松、櫻、柳</p> <p>【德】 山 ▶青島</p> <p>【佐世保】 霧島、出雲、磐手、球磨、富士、沖島、 口柏、杉、松、口榎、▶對馬、口春風、初雪、時雨、口潮、 朝風、若葉、子日、口竹、梨、松、口松風、綴、野分、 白雪、口蒼鷹、鶴、口山、口劍埼</p> <p>【福】 岡 ▶口三</p> <p>【寺島水道】 ▶口鞍馬、伊吹、敷島</p> <p>【長】 崎 ▶多摩</p> <p>【若】 津 ▶燕、雁</p> <p>【種子島】 志自岐</p> <p>【鶴】 鹿 ▶鹿島、阿蘇、峯風、沖風、口水七三、 水七二、水七四、水七五</p>	<p>【鎮南浦】 口村雨、朝霧、白雲、朝潮</p> <p>【旅】 順 ▶口水無月、長月、菊月、卯月</p> <p>【青】 島 ▶口鷹、鶴、雲雀</p> <p>【馬】 公 ▶秋津洲、口櫻、橋、桐</p> <p>【南洋群島】 最上、御吉野丸、松山丸</p> <p>【浦鹽斯德】 ▶肥前</p> <p>【上海】 鳥羽、宇治</p> <p>【漢】 口 ▶須磨、伏見</p> <p>【モルタ】 ▶吾妻、常磐</p> <p>【航海中】</p> <p>【嵯峨】(七日上海發漢口)</p> <p>【洲崎】(九日橫須賀發)</p> <p>▶日進、利根(十三日盤谷發「サラワツク」)</p> <p>八雲(十六日「バル」發「ヤルト」)</p> <p>辨天丸(十七日青島發德山)</p> <p>澤風(十七日長崎發橫須賀)</p> <p>室戶(十八日橫須賀發吳)</p> <p>初春(十八日釜山發)</p> <p>松江(十八日二見發橫須賀)</p> <p>周防(十九日江田內發多度津)</p> <p>▶安藝、薩摩、香取、口海風、山風、檜、口十九日徳山發 神戶)</p> <p>網田(十九日漢口發)</p>
--	---

(部内限一頁)

2005

2007

海軍公報

第二千二百四十六號

大正九年三月二十二日(月)
海軍大臣官房

○通 牒

經調第一三號

大正九年三月二十二日

海軍省經理局長 志 佐 勝

艦隊所屬艦船經費出納官吏殿

仕拂計算書ニ關スル件

艦隊所屬艦船經費ノ仕拂計算書ハ大正九年度分ヨリ左
記ノ通り實施ノコトニ會計検査院ト協定致候
右通牒ス

左記

- 一、現行ノ様式中「本月返納額」トアルヲ「本月返納
又ハ分割額」ト訂正使用スルコト
- 二、主任出納官吏ノ計算書ニハ支出計算書現金前渡ノ
様式ニ準シ分任官吏ヘノ分割額ヲ分任官吏毎ニ掲
上シタル内譯書ヲ添付スルコト但シ分任官吏相互
間ノ分割ハ更訂ヲ要セス最終計算書ニ於テ取纏メ
更訂スルコト
- 三、分任官吏ノ計算書ニハ領收、返納又ハ分割ノ内譯
ハ備考ニ掲記シ複雑ナルモノハ別表其ノ一様式ニ
依ル内譯書ヲ附スルコト
- 四、金庫委託金ハ別表其ノ二様式ニ依リ掲記ノコト

海軍公報第二千二百四十六號 大正九年三月二十二日

二三九

別表其ノ一様式
本月領收分割又ハ返納額内譯

科 目	區 分	金 額		備 考
		領收額	分割又ハ返納額	
何々(款)				
何々(項)	何 某ヨリ分割 何 某ヘ返納	0	0	
計		0	0	
何々(項)	何 某ヨリ分割 何 某ヘ分割	0	0	
計		0	0	
合計		0	0	
何々(款)				
何々(項)	何 某ヨリ分割 何 某ヘ分割	0	0	
計		0	0	

2008

別表其ノ二様式

高 託 委 庫 金

拂 込 月 日		拂込金額	月末残高	備 考
日	何	0		
何	何	0		
月	何	0		
何	何	0		
計		0	0	

○ 辭 令

第五部勤務ヲ命ス(海軍技術本部) 海軍技手 渡部雄一郎

海軍技術本部勤務兼造船監督助手ヲ免シ横須賀海軍工廠附ヲ命ス(海軍技術本部) 海軍技手 小關直人

○ 艦 船 所 在

相▲印▲ハハカシ
相定ヲ要セス

○三月二十二日午前十時調

【横須賀】 金剛▲、山城、生駒、朝日、春日▲、津輕、

橋立、滿州▲、千早、武藏、若宮▲、日夕立▲、夕暮▲、

三日月▲、白露▲、樞▲、澤風、不知火、薄雲、浦風、

日潜一六、潜一七、潜一▲、潜二▲、日雄、鷗、鴻、白鷹、

野間▲、松江、高崎、勝力、野島、關東、潜〇五、潜〇七

【館 山】 日吹雪、神風、有明、如月、初霜、櫻

【浦 賀】 梯

【鳥 羽】 日榛名、比叡、日平月、筑摩、日天龍、

日濱風、磯風、天津風、時津風、日谷風、江風

【大 湊】 日追風、疾風、彌生、夕風

【吳】 日長門、攝津、淺間、矢矧▲、千歲、明石、

淀▲、千代田、石見、駒橋、大和、日龍、陽炎、曙、

日磯波、浦波、綾波、檜、栗、日新高、韓崎、日潜二〇、

2009

潜一五、潜一九、口潜一〇、潜二一、潜二二、口潜八、
 潜九、潜一三、口潜五、潜三、潜四、潜六、潜七、
 潜一四、潜二二、潜三三、口水七〇、水六七、水六八、
 水七一、室戸、潜〇一、潜〇二、潜〇四、潜〇六、
 神 戸 安藝、薩摩、香取、周防、口海風、山風、檜、
 榎、潜一八、潜二一、潜二五、潜二六、膠州▲
 德 山 口伊勢、扶桑、日向、口龍田、口桑、櫻、椿、
 楓、口楓、桂、梅、楠、口檜、桃、櫻、柳、青島、辨天丸、
 佐世保 口鞍馬、伊吹、敷島、霧島、出雲▲碧手▲、
 球磨、沖島、口柏▲杉▲檜▲初雪、口竹、梨、縱、
 口松風、檜、野分、白雪、口蒼鷹、鶴、勞山▲
 福 岡 潜〇三
 寺島水道 口對馬、口春風、初春、時雨、口潮、朝風、
 若葉、子日
 長 崎 多摩
 若 津 燕▲雁▲
 種子島 志自岐
 舞 鶴 鹿島▲阿蘇▲峯風▲沖風、口水七三、
 水七二、水七四、水七五
 鎮 海 劍崎
 兼 仁 浦 口村雨、朝霧、白雲、朝潮
 旅 順 口水無月▲長月▲菊月▲卯月▲
 青 島 口鯊、鰻、鵜、雲雀
 馬 公 秋津洲、口櫻、椿、桐
 南洋群島 最上、御吉野丸、松山丸

浦鹽斯德 口肥前
 上 海 鳥羽、宇治
 漢 口 口須磨
 サラワツク 口日進、利根
 航海中
 嵯峨(七日上海發漢口へ)
 洲崎(九日横須賀發)
 八雲(十六日「バトル」發「ヤルト」へ)
 彌田(十九日漢口發)
 常磐、吾妻(十八日「モルタ」發坡西土へ)
 伏見(二十日漢口發上海へ)
 富士(二十日佐世保發横須賀へ)

○雜款
 ○運送船野島行動豫定變更(本月八日
 本欄参照)
 地名 着 發
 横須賀 三月二十四日 三月二十三日
 鳥羽又二見 三月二十四日 二十五日
 吳 二十七日

○郵便物發送先
 第二艦隊司令部、榛名、比叡宛
 三月二十七日迄到達見込ノモノハ 清水

海軍公報第三千五百四十六號 大正九年三月二十二日 三三一

其ノ後ハ

横須賀

第四戰隊司令部宛

三月二十五日以後(旗艦變更ノ豫定)軍艦筑摩

運送船高崎宛

當分ノ間

横須賀

本月十九日本欄掲載ノ分取消

軍艦生駒宛

三月二十五日迄到達見込ノモノハ

其ノ後ハ

館山
横須賀

○駐在員宛郵便物發送先

米國駐在海軍大尉越智孝平六月以降居所不定トナル等
ニ付同官宛郵便物等ハ總テ「在米帝國大使館氣付」トシ
テ發送アリ度

○改性

海軍軍醫少尉福島正敏ハ熊本縣平民鹿子木家へ入籍ノ
旨本月十九日届出タリ

○正誤

本月十九日辭令欄 木村軍醫少佐ノ辭令中三千三百圓
ハ三千五百圓ノ誤

後備役海軍軍醫大佐正五位勳三等功四級羽太伊之
本月十九日東京市ニ於テ卒去セリ

海軍公報

第二千二百四十七號

海軍大臣官房

大正九年三月二十三日

○辭令

海軍技手、鹿島 常吉
 第四部勤務ヲ命ス(精海軍技術本部)
 海軍技手 北川 魁一
 第五部勤務ヲ命ス(精海軍技術本部)

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○三月二十三日午前十時調

【廣須賀】 金剛△、山城、生駒、朝日、春日△、津輕、
 橋立、湖州△、千早、武藏、若宮△、夕立△、夕暮△、
 三日月△、白露△、棚△、澤風、不知火、龍雲、浦風、
 口潛一六、潛一七、潛一八、潛一九、口雄、鷗、白鷹、
 野間△、松江、高崎、勝力、野島、關東、潛〇五、潛〇七、
 【館山】 口吹雪、神風、有明、如月、初霜、霧、
 【浦賀】 桃、
 【高】 口羽、口磯名、比較、口平戸、筑摩、口天龍、
 口濱風、磯風、天津風、時津風、口谷風、江風、
 【大湊】 口追風、疾風、彌生、夕風、
 【吳】 長門、橫津、淺間、矢矧△、千歲、明石、

海軍公報第二千二百四十七號

大正九年三月二十三日

三三

淀△、千代田、石見、駒橋、大和、口龍、陽炎、曙、
 口磯波、浦波、綾波、梅、栗、韓崎、口潛二〇、
 潛一五、潛一九、口潛一〇、潛一一、潛一二、口潛八、
 潛九、潛一三、口潛五、潛三、潛四、潛六、潛七、
 潛一四、潛二二、潛二三、口水七〇、水六七、水六八、
 水七一、室戸、潛〇一、潛〇二、潛〇三、潛〇四、潛〇六、
 【大坂】 周防、
 【神戶】 口安藝、薩摩、香取、口海風、山風、楢、
 櫻、潛一八、潛二一、潛二五、潛二六、膠州△、
 【新高】
 【德山】 口伊勢、扶桑、日向、口龍田、口桑、櫻、椿、
 楓、口楓、桂、梅、楠、口檜、松、榎、柳、青島、辨天丸、
 【佐世保】 口鞍馬、伊吹、敷島、霧島、出雲△、磐手△、
 球磨、沖島、口柏△、杉△、松△、初雪、口竹、梨、松、
 口松風、散、野分、白雲、口蒼鷹、鶴、勞山△、
 【福岡】 口三、
 【寺島水道】 口對馬、口春風、初春、時雨、口潮、朝風、
 若葉、子日、
 【長崎】 多摩、
 【若津】 燕△、艦△、
 【種子島】 志自岐、

海軍公報第三千二百四十七號 大正九年三月二十三日

二三四

【雜】 鹿島、阿蘇、峯風、沖風、口水七三、

水七三、水七四、水七五

【旅】 順 口水無月、長月、菊月、卯月、

【青】 島 口、鷺、鶴、鶉、雲雀

【馬】 公 秋津洲、櫻、橘、桐

【南洋群島】 最上、御吉野丸、松山丸

【浦羅斯德】 肥前

【上】 海 鳥羽、宇治

【漢】 口 須磨

【テラワツク】 日進、利根

【航海中】

嵯峨(七日上海發漢口へ)

洲崎(九日横須賀發)

八雲(十六日「パール」發「ヤルロト」へ)

隕田(十九日漢口發)

常磐(廿八日「モルタ」發坡西土へ)

伏見(二十日漢口發上海へ)

富士(二十日佐世保發横須賀へ)

村雨、朝霧、白雲、朝潮(二十二日兼仁浦發鎮海へ)

劍埼(二十二日鎮海發佐世保へ)

○ 雜 款

○ 赴任

伊國在勤帝國大使館附ニ補セラレタル海軍少佐山縣武

夫ハ來ル三月三十一日午後五時二十分東京出發神戶ヨ
リ鳥羽丸ニテ英佛經由赴任ノ豫定

○ 外國出張

佛國へ出張ヲ命セラレタル海軍機關中佐光井勇ハ本月
二十四日午後五時二十分東京發二十六日神戶出帆ノ
「ダカー」丸ニテ渡佛ノ豫定

○ 郵便物發送先

四月三日以後特命檢閱使一行宛郵便物等發送先左ノ通

四月十五日迄ニ到著見込ノモノ

吳軍港、軍艦攝津

四月十六日迄ニ到著見込ノモノ

山口縣徳山灣、軍艦千歲又ハ海軍煉炭製造所

氣付

四月二十三日迄ニ到著見込ノモノ

臺灣澎湖島馬公港、軍艦千歲

四月二十六日迄ニ到著見込ノモノ

臺灣基隆港、軍艦千歲

四月二十九日迄ニ到著見込ノモノ

門司郵便局氣付、軍艦千歲

右以後ハ海軍軍令部氣付

○ 青島行動豫定變更(三月一日)

運送船青島第三回行動豫定中徳山以後ヲ一日宛繰上ヲ

2014

長門砲術長海軍少佐從六位勳四等速水善氏本月二十
二日死去セリ

海軍公報第一千二百四十七號

大正九年三月二十三日

(部内限二頁)

二三五

海軍公報

第二千二百四十八號

大正九年三月二十四日(水)
海軍大臣官房

○通 牒

軍第五六號ノ二

大正九年三月二十四日

海軍省軍務局長 井出 謙治

艦隊、鎮守府、要港部參謀長(參謀)殿

汽船トロール漁業許可ノ件

本件ニ關シ左記ノ通農商務省水産局ヨリ通知アリタリ
右通牒ス

記

許可番號	第二二號	第二二號
住 所	兵庫縣神戸市曾合旗塚通三丁目七番地	兵庫縣神戸市東町百二十六番
氏名又ハ名稱	岩城 卯吉	共同漁業株式會社
船 名	豊 漁 丸	千 早 丸
操業區域	東海及黃海	同上
漁獲物陸揚港	下關港、博多港	下關港、長崎港、博多港

許可期間	許可ノ日ヨリ拾ケ年	同上
制限又ハ條件	第一七號ニ同シ	同上
許可年月日	大正九年三月三日	大正九年三月十六日

○辭 令

○大正九年三月二十三日

(各通)

任海軍技手
給七級俸

(各通)

任海軍技手
給月俸參拾貳圓
任海軍技手
給九級俸

島津江房重
丹野真太郎
久村繁一

河内茂し
大原英一

有木長敷

海軍公報第二千二百四十八號 大正九年三月二十四日

一三七

2109

2015

(大出)

<p>【若津】 燕▲雁▲ 志自岐 鹿島▲、阿蘇▲、峯風▲、沖風、 【舞鶴】 水七二、水七四、水七五、 【旅順】 水無月▲、長月▲、菊月▲、卯月▲</p>	<p>【青島】 秋津洲、櫻、樟、桐 【馬公】 最上、松山丸 【南洋群島】 肥前 【浦鹽斯德】 鳥羽、宇治</p>	<p>【上海】 須磨 【漢口】 日進、利根 【サラワツク】 洲崎 【ハルビン】 吾妻、常磐 【坡西土】</p>	<p>【航海中】 八雲(十六日「パール」發「ヤルト」) 隈田(十九日漢口發) 伏見(二十日漢口發上海) 【村雨、朝霧、白雲、朝潮(二十二日兼仁浦發鎮海)】 嵯峨(二十二日漢口發岳州) 朝日、生駒(二十四日館山發) 新高(二十四日今治發新湊) 博(二十四日福岡發博多)</p>
<p>▷安藝、薩摩、香取、 ▷海風、山風、檜、楨、(二十四日神戶發鹿兒島)</p>	<p>○雜款 ○郵便物發送先 第二水雷戰隊司令部、天龍、第一驅逐隊(濱風、時津風、天津風、磯風)、第十四驅逐隊(谷風、江風)宛 三月二十七日迄ニ到達見込ノモノハ 清 水 其ノ後ハ 横須賀</p>	<p>第四戰隊司令部、平戸、筑摩宛 三月二十七日迄到達見込ノモノハ 清 水 其ノ後ハ 横須賀</p>	<p>○運送船野島行動豫定變更(本月八日本欄参照) 地名 著 發 横須賀 三月二十五日 鳥羽 三月二十六日 吳 三月二十九日 (本月二十二日本欄掲載ノ分ハ取消)</p>
<p>○第二遣外艦隊行動豫定 地名 著 發 新嘉坡 四月十日</p>			

海軍公報第三千二百四十八號 大正九年三月二十四日 三三九

8108

2017

海軍公報第三千二百四十八號 大正九年三月二十四日 二四〇

寺島水道	基隆	香港	海防灣	カムラン	西貢	新嘉坡	バンセルマシ	パナマ	タラカ	メナ	ドボ	アマボイナ	マカサ	新嘉坡	メダ	彼南	サラヤ	スラヤ	パビヤ
九月十三日	九月二十五日	九月十六日	八月十三日	八月六日	八月二十一日	八月十六日	七月十二日	七月二十九日	七月十七日	七月二十四日	七月二十七日	六月十日	六月十四日	五月十三日	五月十日	五月二十三日	四月十九日	四月十二日	四月十七日
九月九日	九月二十二日	八月十三日	八月十二日	八月三日	八月十八日	七月十四日	七月十日	七月二十七日	七月二十日	六月十五日	六月十七日	六月二十九日	五月十二日	五月九日	五月二十八日	五月二十二日	五月十七日	五月十二日	五月十七日

○艦装員事務所
 梅機装員事務所ヲ石川島造船所海軍監督官事務所内ニ
 置ク(梅機装員)

○正誤
 本月十二日辭令欄鈴木三五郎、鈴木三五郎ノ誤

(部内限二頁、附録九頁)

3018

2018

海軍公報第二千二百四十八號附錄

大正九年三月二十四日(水)

海軍大臣官房

○通牒

經表第一五二號

海軍給與令施行細則第一百八條ニ依ル大正九年度間ノ被服物品代價左ノ通定ム但シ同則第九十三條第二項ニ依ル辦償代價ハ本表ノ三分ノ二トス

大正九年三月二十四日

海軍省經理局長 志 佐 勝

追テ物品整理上ニハ本表ノ名稱ヲ用フル義ト承知相成度候

大正九年度被服物品代價表

第一種 消耗品		品名	單位	代價	品名	單位	代價
稱呼	目	單位	代價	稱呼	目	單位	代價
帽	日覆	個	一一〇	手	袋	組	一五〇
麻襟	個	一三〇	折メス	紐	個	〇四〇	
カフス	組	四七〇	食器	箸	組	〇二〇	

海軍公報第二千二百四十八號附錄 大正九年三月二十四日

2019

品名		單位	代	價	品名		單位	代	價
下士官軍帽前章	個			〇四〇	四線善行章	個			一四〇
軍樂兵軍帽前章	個			〇四〇	五線善行章	個			一七〇
一等下士官臂章	個			一一〇	特修科特技章	個			一〇〇
二等下士官臂章	個			一一〇	高等科特技章	個			一〇〇
三等下士官臂章	個			一一〇	普通科特技章	個			〇八〇
一等兵臂章	個			〇九〇	運用術章	個			〇九〇
二等兵臂章	個			〇八〇	船匠術章	個			〇九〇
三等兵臂章	個			〇七〇	工術章	個			〇九〇
一線善行章	個			〇五〇	掌記術章	個			〇七〇
二線善行章	個			〇八〇	掌厨術章	個			〇八〇
三線善行章	個			一一〇					
下士官軍衣	個			一三三四〇	兵軍衣	個			一一三六〇
下士官軍袴	個			九一七〇	兵軍袴	個			九七四〇

2103

2020

海軍公報第二千二百四十八號附錄 大正九年三月二十四日

軍樂科禮衣	個	一六二七〇	下士官、軍樂兵襦袢	個	五四八〇
軍樂科禮袴	個	一四七九〇	下士官、軍樂兵夏襦袢	個	一九〇〇
軍樂科軍衣	個	一六三一〇	兵襦	個	四二七〇
軍樂科軍袴	個	一六〇八〇	兵夏襦	個	一四八〇
下士官夏衣	個	三三〇〇	中著	個	二二七〇
下士官夏袴	個	二七五〇	中著	個	二二七〇
兵夏衣	個	二八七〇	袴	個	一七四〇
兵夏袴	個	三九七〇	脚	個	一八一〇
軍樂科夏衣	個	二六八〇	襟	個	一八六〇
軍樂科夏袴	個	二七四〇	袴	個	一九九〇
下士官、兵外套	個	二四六〇〇	半	組	六九三〇
軍樂科外套	個	三五〇七〇	靴	組	六一〇〇
雨衣	個	七二七〇	短	個	二二〇〇
下士官、軍樂兵軍帽	個	二三八〇	劍	個	四三〇〇
兵軍帽	個	一六一〇	前立	個	二二八〇

2021

手	蒲	衣	折	紺	事業	事業	紺	折	衣	蒲	手
布	團	襪	ス	足	服	服	袋	メ	襪	團	布
個	個	個	個	組	個	個	個	個	個	個	個
二〇六〇〇	二八一〇	四七八〇	八七〇	八五〇	二一三〇	二四四〇	二一三〇	二一三〇	二一三〇	二一三〇	二一三〇
魚形水雷發射優等章	魚形水雷發射優等章	小銃射擊優等章	艦砲射擊優等章	艦砲射擊優等章	食器碗	腹卷	兵軍帽前章	事業服袴	事業服上衣	紺足袋	折メス
個	個	個	個	個	組	個	個	個	個	個	個
八五〇	四九〇〇	二八〇	五五〇	四九〇〇	一一三〇	一八七〇	三三〇	二四四〇	二一三〇	二一三〇	二一三〇
毛織手袋	外套黒木綿紐	カフス鈕釦	黒角鈕釦小	黒角鈕釦大	四號鈕釦	三號鈕釦	軍樂科肩章	通信優等章	通信優等章	機關高力運轉優等章	機關高力運轉優等章
組	個	組	個	個	個	個	個	個	個	個	個
一七〇〇	〇九〇	二一〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	一〇〇〇	八三〇	四九五〇	五五〇	四九〇〇

毛織靴下組		貨與品		一六八〇
品名	單位 稱呼	代	價	
兵軍帽前章	個		三二〇	
禮裝用一等下士官臂章	個		二七〇	
禮裝用二等下士官臂章	個		二七〇	
禮裝用三等下士官臂章	個		二五〇	
禮裝用一等兵臂章	個		一九〇	
禮裝用二等兵臂章	個		一九〇	
禮裝用三等兵臂章	個		一一〇	
禮裝用一線善行章	個		一八〇	
禮裝用二線善行章	個		三五〇	
禮裝用三線善行章	個		五三〇	
禮裝用四線善行章	個		六九〇	
禮裝用五線善行章	個		八四〇	
品名	單位 稱呼	代	價	
禮裝用特修科特技章	個		三四〇	
禮裝用高等科特技章	個		二五〇	
禮裝用普通科特技章	個		一八〇	
禮裝用運用術章	個		二一〇	
禮裝用船匠術章	個		二三〇	
禮裝用工術章	個		二〇〇	
禮裝用掌記術章	個		一七〇	
禮裝用掌野術章	個		二〇〇	
喪章	個		〇七〇	
當番外套	個		三七七三〇	
當番手袋	組		一七〇〇	
事業服上衣	個		一一二〇〇	
第二種消耗品ニ同シ				

海軍公報第二千二百四十八號附錄

大正九年三月二十四日

五

1909

2023

紺足袋	前垂	貸與毛布	並蚊帳	寢臺蚊帳	釣床蚊帳	半長靴	潜水艦用艇靴	艇靴	脚絆	防水服袴	防水服上衣	雨衣袴	雨衣帽	事業服袴
組	個	個	個	個	個	組	組	組	組	個	個	個	個	個
	一一八〇	八八四〇	一七一九〇	八七一〇	二五二〇	八〇七〇	一五七六〇	一〇一〇〇	第二種消耗品ニ同シ	七六五〇	九〇〇〇	二七八〇	一五七〇	
毛織手袋	毛織襟卷	防寒外、套	フラネル袴下	毛織襪、襪、袴	毛織長袖襪袴	帽垂	准士官以上毛織手袋	准士官以上毛織襟卷	准士官以上外套	被服相	食器箸	折メ、ス、紐	食器碗	折メ、ス
組	個	個	個	個	個	個	組	個	個	組	組	個	組	個
第二種消耗品ニ同シ	四七〇〇	四三〇四〇	五七二〇	五六九〇	八六〇〇	一七五〇	一七〇〇	四六一〇	四三四九〇	七五一〇	第一種消耗品ニ同シ		第二種消耗品ニ同シ	

2024

海軍公報第二千二百四十八號附錄

大正九年三月二十四日

航空靴組	航空夏手袋組	航空手袋組	航空襟卷個	航空下袴個	航空胸衣個	航空眼鏡個	航空夏帽個	航空夏袴個	航空夏衣個	航空袴個	航空衣個	麥藁帽個	毛織靴下組	
九九〇〇	四八七〇	五九〇〇	二五〇〇	四四〇〇	二五一七〇	二三四〇	一三〇〇	一〇二一〇	五〇二〇	六五〇〇	二〇〇〇	二四〇〇	三〇〇〇	
袷長青衣個	綿入長青衣個	白足袋組	毛布覆個	患者蒲團覆個	枕覆個	狂人短病衣個	狂人長病衣個	綿蒲團個	患者者帶個	患者股引個	患者襦袢個	患者者帽個	單長白衣個	綿入長白衣個
三三三〇	三八九〇	四〇〇〇	七二一〇	四一四〇	五六〇	六五二〇	八〇一〇	五四五〇	一九〇	五三八〇	五七九〇	三九〇	一六〇〇	三〇四〇

七

7809

2025

海軍公報第二千二百四十八號附錄 大正九年三月二十四日

兵	胸	衣	個	二二七〇	特製毛織靴下	組	二八八〇	
メリヤス	手袋	組	一二〇〇	防	寒	長靴	組	一三五〇〇
メリヤス	襪	個	一一七〇	特製	准士官以上外套	個	八七二七〇	
メリヤス	股引	個	一〇〇〇	特製	當番外套	個	九二六八〇	
藁	靴	組	六五〇					
防	寒	帽	七〇四〇					
鼻	覆	個	五一〇					
防	寒	頭巾	個	一〇五〇〇				
防	寒	襟	個	五五二〇				
特製	防寒	外套	個	六〇八六〇				
防	寒	薄手袋	組	二六〇〇				
防	寒	厚手袋	組	九二五〇				
防	寒	袴	個	三三二七〇				
特製	毛織	編袴	個	一八三二〇				
毛	織	袴	下	個	一八〇〇〇			

九

2027

海軍公報

第二千二百四十九號

海軍大臣官房

大正九年三月二十五日(木)

○通 牒

官房第九〇三號ノ四

大正九年三月二十五日

海軍次官 枋内曾次郎

吳 鎮 守 府 司令長官殿

第一、二、三艦隊

外國船キク號不開港場寄港ノ件出願ニ付別紙ノ趣旨ニ依リ許可方遞信大臣ノ照會ニ應シタル末今般該免狀交付セラレタリ

別紙ハ本年一月二十一日海軍公報第二千九百九十五號掲載ノモノニ同シ但シ免狀番號ハ第六九〇號ニシテ免狀有効期間ハ本年四月九日ヨリ大正十年四月八日迄ナリ

官房第一〇〇三號

大正九年三月二十五日

海軍省副官 小林 躰 造

關係各廳長殿

汽船東洋丸搜索ノ件

汽船東洋丸(北海道函館長野瀬平所有總噸數三三三噸)

海軍公報第二千二百四十九號

大正九年三月二十五日

三四一

去ル十五日伏木ヨリ室蘭ニ向ケ出帆後消息不明ノ趣ヲ以テ搜索方願出有之候條貴麾下艦船等ニシテ同海面附近航行ノ節ハ相當注意ヲ拂ハシメラルル様御取計相成度
右依命通牒ス

○ 辭 令

○大正九年三月二十四日

任海軍編修書記 海軍書記勳八等 深澤理三郎

給五級俸

歸朝ヲ命ス

海軍書記 深澤理三郎

海軍軍令部附ヲ命ス

海軍編修書記 深澤理三郎

依願免本官(以上皆海軍省)

海軍技手 波々伯部方次

○ 艦 船 所 在

▲印ハハカリノ指定ヲ要セス

○三月二十五日午前十時調

【横須賀】

金剛▲、山城▲、春日▲、富士▲、橋立▲、滿洲▲

千早、武藏、若宮、口夕立、夕暮、三日月、
 白露、口吹雪、神風、有明、如月、初霜、響、榎、澤風、
 不知火、薄雲、浦風、口潛一六、潛一七、潛一八、潛一九、
 口雄、鴨、鴻、白鷹、野間、松江、高崎、勝力、野島、關東、
 潛〇五、潛〇七、御吉野丸

浦賀梯

清津輕

大澳 口追風、疾風、彌生、夕風

吳 長門、攝津、淺間、矢矧、千歲、明石、
 淀、千代田、石見、駒橋、大和、口龍、陽炎、曙、
 口磯波、浦波、綾波、楡、栗、韓崎、口潛二〇、
 潛一五、潛一九、口潛一〇、潛一一、潛一二、口潛八、
 潛九、潛一三、口潛五、潛三、潛四、潛六、潛七、
 潛一四、潛二二、潛二三、口水七〇、水六七、水六八、
 水七一、室戸、潛〇一、潛〇二、潛〇四、潛〇六

大坂 周防
 神戶 潛一八、潛二二、潛二五、潛二六、膠州
 新瀨 口新高
 德山 口伊勢、扶桑、日向、口龍田、口桑、櫻、椿、
 楨、口楓、桂、梅、楠、口檜、櫻、柳、青島、辨天丸
 佐世保 口鞍馬、伊吹、敷島、霧島、出雲、磐手、
 球磨、沖島、口柏、杉、松、口初雪、口竹、梨、樅、
 口松風、叢、野分、白雲、口蒼鷹、鶴、勢山、劍崎

薄香灣 潛〇三
 長崎 多摩

若津

燕、雁、志自岐

種子島 鹿島、阿蘇、峯風、沖風、口水七三、
 水七二、水七四、水七五

鎮海 口村雨、朝霧、白雲、朝湖

旅順 口水無月、長月、菊月、卯月

青島 口鷲、鶴、鶉、雲雀

馬公 秋津洲、口櫻、楸、橘、桐

南洋群島 最上、松山丸

浦羅斯德 口肥前

上海 鳥羽、宇治

漢口 口須磨

新嘉坡 口日進、利根

坡西士 洲崎

坡西士 洲崎

坡西士 洲崎

坡西士 洲崎

航海中

八雲(十六日)「パール」發「ヤルト」(一)

隅田(十九日)漢口發

伏見(二十日)漢口發上海(一)

嵯峨(二十二日)漢口發岳州(一)

安藝、薩摩、香取、口海風、山風、楢、榎(二十四日)神戶發鹿兒島(一)

對馬、口春風、初春、時雨、口潮、朝風、若葉、子日(二)

十五日寺島水道發佐世保へ）
朝日、生駒（二十五日館山發）
ト株名、北叡、平戸、筑摩、天龍、濱風、磯風、天津
風、時津風、口谷風、江風（二十五日鳥羽發清水へ）

○雜款

○横濱船渠株式會社首席監督官左記ノ通り交代セリ

新 城戸造兵監督官 舊 岡部造船監督官

○郵便物發送先

第一艦隊司令部、伊勢、扶桑、日向宛

三月二十七日迄到達見込ノモノハ 大分縣別府

同 三十日迄 同 同 佐伯

四月五日迄 同 同 德島縣小松島

同 九日迄 同 同 三重縣二見

其ノ後ハ 同 同 横須賀軍港

第一水雷戰隊司令部、龍田、第二十二驅逐隊（楓、梅、
桂、楠）、第四驅逐隊（桑、樺、楨、椿）、第二十四驅逐
隊（檜、櫻、桃、柳）宛

三月二十九日迄到着見込ノモノハ 大分縣別府、

海軍公報

第二千二百五十號

大正九年三月二十六日(金)
海軍大臣官房

○通 牒

經豫第一五八號

大正九年三月二十六日

海軍省經理局長 志 佐 勝

大正八年度歲出臨時部細節科目中軍備補充費(款)軍艦製造費(項)造船費(目)ノ細節中左ノ通改正ス

既設細節科目

改正細節科目

第十四號二等驅逐艦	驅逐艦	藤
第十五號二等驅逐艦	驅逐艦	蓼
第十六號二等驅逐艦	驅逐艦	菱
第十七號二等驅逐艦	驅逐艦	蓮
第十八號二等驅逐艦	驅逐艦	蓬
第十九號二等驅逐艦	驅逐艦	葛
第二十號二等驅逐艦	驅逐艦	蕨
第二十一號二等驅逐艦	驅逐艦	草

○辭 令

海軍公報第二千二百五十號

大正九年三月二十六日

二四五

○艦船所在

▲印(ハ)ハカシノ
指定ヲ要セス

海軍技術部 手島 榮次
第一部附ヲ命ス(海軍技術本部)
海軍技術部 澤村 農夫衛
第一部勤務ヲ命ス(海軍技術本部)
海軍技術部 水野 莊太郎
兼製造部附ヲ命ス(海軍造船兵廠)

○三月二十六日午前十時調

【横須賀】 金剛▲、山城▲、春日▲、富士、橋立、滿州▲、千早、武藏、若宮▲、
【夕立▲、夕暮▲、三月月▲、白露▲、吹雪、神風、有明、如月、初霜、樞▲、澤風、不知火、薄雲、浦風、
【潜一六、潜一七、潜二▲、潜二▲、雉、鷗、鴻、白鷹、野間、松江、高崎、勝力、關東、潜〇五、潜〇七、御吉野丸】

【浦賀】 梯

【清水】 樺名、比叡、
【平戸、筑摩、
【天龍、濱風、磯風、天津風、時津風、
【谷風、江風、大湊、
【追風、疾風、彌生、夕風、吳、
【長門、攝津、淺間、矢矧▲、千歲、明石、淀▲、千代田、石見、駒橋、大和、
【龍、陽炎、曙、

戸磯波、浦波、綾波、楡、栗、韓崎、戸潜二〇、
 潜一五、潜一九、戸潜一〇、潜一一、潜一二、戸潜八、
 潜九、潜一三、戸潜五、潜三、潜四、潜六、潜七、
 潜一四、潜二二、潜二三、戸水七〇、水六七、水六八、
 水七一、室戸、潜〇一、潜〇二、潜〇四、潜〇六、
 【神】 戸 潜一八、潜二二、潜二五、潜二六、隠州▲
 【新】 戸 新高
 【德】 山 辨天丸
 【別】 府 戸伊勢、扶桑、日向、戸龍田、戸桑、柳、梅、
 横、戸楓、桂、梅、楠、戸檜、桃、櫻、柳
 【佐世保】 戸鞍馬、伊吹、敷島、霧島、出雲▲磐手▲
 球磨、沖島、戸對馬、戸春風、初春、時雨、戸潮、朝風、
 若葉、子日、戸相▲杉▲松▲柳▲切雪、戸松風、霞、
 野分、白雲、戸蒼鷹、鶴、勢山▲劍埼、潜〇三
 【長崎】 多摩
 【川】 戸竹、梨、樅
 【若津】 燕▲雁▲
 【種子島】 志自岐
 【鹿兒島】 戸安藝、薩摩、香取、戸海風、山風
 【舞鶴】 鹿島▲阿蘇▲峯風▲沖風、戸水七三、
 水七二、水七四、水七五
 【鎮海】 戸村雨、朝霧、白雲、朝潮
 【旅順】 戸水無月▲長月▲菊月▲卯月▲
 【馬公】 秋津洲、戸櫻、楡、橘、桐
 【南洋群島】 最上、松山丸

【浦羅斯德】 戸肥前
 【上海】 鳥羽、宇治
 【漢口】 戸須磨
 【岳州】 薩峨
 【新嘉坡】 戸日進、利根
 【パレンバン】 洲埼

航海中

八雲(十六日「パール」發「ヤルト」へ)
 網田(十九日漢口發)
 伏見(二十日漢口發上海へ)
 檜(二十四日神戸發鹿兒島へ)
 吾妻、常磐(二十五日坡西土發古倫母へ)
 野島(二十五日横須賀發鳥羽へ)
 鷲、鶴、朝雲雀(二十五日青島發佐世保へ)
 朝日、生駒(二十六日館山發)
 津輕(二十六日清水發横須賀へ)
 周防(二十六日大阪發坂手灣へ)
 青島(二十六日徳山發吳へ)

雜款

○郵便物發送先
 運送船野島宛

三月三十日迄到達見込ノモノハ
四月五日迄同
其ノ後ハ

吳 大徳
山 濱

○南洋交通船御吉野丸第二回行動豫定

地名	著	發
横濱	三月二十八日	三月二十八日
横須賀	四月三日	四月一日
門司	四月七日	四月九日
二見	四月十二日	四月十三日
サイパン	四月十六日	四月二十一日
トラツグ	四月二十五日	四月二十五日
ヤラオ	四月二十六日	五月三日
バラオ	五月三日	五月四日
アンガウル	五月四日	五月五日
パラオ	五月六日	五月六日
ヤラオ	五月十日	五月十四日
トラツグ	五月十七日	五月十七日
サイパン	五月二十一日	五月二十一日
二見	五月二十四日	五月二十五日
門司	五月二十八日	
横濱		

海軍公報第二千二百五十號

大正九年三月二十六日

(部内限二頁)

二四七

<p>【德】山 辨天丸</p> <p>【別】府 伊勢、扶桑、日向、龍田、桑、櫻、椿、楓、桂、梅、楠、檜、松、櫻、柳</p> <p>【佐世保】 鞍馬、伊吹、敷島、霧島、出雲、磐手、球磨、沖島、對馬、春風、初春、時雨、湖、朝風、若葉、子日、柏、杉、松、檜、初雪、松風、櫻、野分、白雪、蒼鷹、鶴、勞山、劍崎、潛〇三</p>	<p>【長】崎 多摩</p> <p>【川】棚 竹、梨、樅</p> <p>【若】津 雁</p> <p>【三】角 燕</p> <p>【種子島】 志自岐</p> <p>【鹿兒島】 安藝、薩摩、香取、海風、山風</p> <p>【舞】鶴 鹿島、阿蘇、峯風、沖風、水七三、水七二、水七四、水七五</p>	<p>【鎮】海 村雨、朝霧、白雲、朝潮</p> <p>【旅】順 水無月、長月、菊月、卯月</p> <p>【馬】公 秋津洲、櫻、橘、桐</p> <p>【南洋群島】 最上、松山丸</p> <p>【浦鹽斯德】 肥前</p> <p>【上】海 鳥羽、宇治</p> <p>【漢】口 須磨</p> <p>【岳】州 嵯峨</p> <p>【新嘉坡】 日進、利根</p>	<p>【航海中】</p> <p>八雲(十六日「パール」發「ヤルト」へ)</p> <p>明田(十九日漢口發)</p> <p>伏見(二十日漢口發上海へ)</p> <p>檜(二十四日神戸發鹿兒島へ)</p> <p>洲崎(二十四日「パルク」發「タワオ」へ)</p> <p>吾妻(常磐二十五日坡西土發古倫母へ)</p> <p>鷲、鶴、鶉、雲雀(二十五日青島發佐世保へ)</p>	<p>○雜款</p> <p>○郵便物發送先</p> <p>第二十五驅逐隊(竹、樅、梨)宛</p> <p>四月三日迄到著見込ノモノハ 長崎縣川棚</p> <p>其ノ後ハ 佐世保軍港</p>	<p>○運送船野島行動豫定</p> <p>地名 著 發</p> <p>吳 三月三十一日 三月三十一日</p> <p>德山 四月八日 四月五日</p> <p>大湊 三月三十一日 三月三十一日</p> <p>○高崎行動豫定取消(本月十五日)</p> <p>○本欄参照</p> <p>運送船高崎第四十七回行動豫定ハ取消ス</p>
--	---	---	---	---	---

○在外武官轉居
米國駐在海軍機關大尉福田秀穂ハ左記ニ轉居セル旨二月十四日付届出タリ

1110 Center Street,
Wilkinsburg, Pa.,
U. S. A.

○電話開通

海軍航空機試験所長

神田第三九六〇番

海軍中佐 河野 三吉

神田區鈴木町十五番地

海軍公報第二千二百五十一號

大正九年三月二十七日

(部内限三頁)

二五二

2036

海軍公報

第二千二百五十二號

海軍大臣官房

大正九年三月二十九日(月)



○辭令

(各通)

依願免本官

米國へ出張ヲ命ス(以上皆海軍省)

獨國駐中加俸三千五百圓ヲ給ス(皆海軍省)

海軍技手 林 辰一
海軍技手 山田 政一

海軍技手 澤村 農夫衛

海軍主計少佐 二村 光三

○艦船所在

▲印ハノルキヲ
指定ヲ要セズ

○三月二十九日午前十時調

【横須賀】

金剛▲、山城、朝日、生駒、春日▲、津輕、

富士、橋立、滿洲▲、千早、武藏、若宮▲、夕立▲、

夕暮▲、三日月▲、白露▲、吹雪、神風、有明、如月、

初霜、響、樺▲、澤風、不知火、薄雲、浦風、口潜一六、

潜一七、潜一▲、潜二▲、口雄、鷗、白鷹、野間、松江▲、

高崎▲、勝力、關東、潜〇五、潜〇七、御吉野九

【浦賀】

水 ▲ 梯 ▲ 天龍、口濱風、磯風、天津風、時津風、

【清】

水 ▲ 天龍、口濱風、磯風、天津風、時津風、

口谷風、江風

【大湊】 口追風、疾風、彌生、夕風

【吳】 長門、攝津、淺間、矢矧▲、千歲、明石、

淀▲、千代田、石見、駒橋、大和、口龍、陽炎、曙

口磯波、浦波、綾波、檜、栗、口新高、韓崎、口潜二〇、

潜一五、潜一九、口潜一〇、潜一一、潜一二、口潜八、

潜九、潜一三、口潜五、潜三、潜四、潜六、潜七、

潜一四、潜二二、潜二三、口水七〇、水六七、水六八、

水七一、室戸、野島、潜〇一、潜〇二、潜〇四、潜〇六

【神戶】 潜一八、潜二一、潜二五、潜二六、膠州▲

【高松】 周防

【佐伯】 口伊勢、扶桑、日向、口龍田、口桑、櫻、椿、

楓、口楓、桂、梅、楠、口檜、桃、櫻、柳

【佐世保】 霧島、出雲▲、磐手▲、球磨、沖島、口對馬、

口春風、初春、初雪、時雨、口潮、朝風、若葉、子日、

口柏▲、杉▲、松▲、口松風、叢、野分、白雪、口蒼鷹、

鶴、燕、口鷲、鷗、鶴、雲雀、勞山▲、劍埼、潜〇三

【寺島水道】 口鞍馬、伊吹、敷島

【長崎】 多摩

【川棚】 口竹、梨、樅

【若津】 口雁▲

海軍公報第二千二百五十二號

大正九年三月二十九日

二五三

8305

2037

種子島

志自岐

鹿兒島

▷安藝、薩摩、香取、口海風、山嵐

舞鶴

▷鹿島、阿蘇、峯風、沖風、口水七三、水七二、水七四、水七五

鎮海

▷村雨、朝霧、白雲、朝潮

旅順

▷水無月、長月、菊月、卯月

馬公

▷秋津洲、櫻、樺、橘

南洋群島

▷八雲、最上、松山丸

浦鹽斯德

▷肥前

上海

▷鳥羽、宇治

南京

▷伏見

漢口

▷須磨

新嘉坡

▷日進、利根

航海中

▷檜、櫻(二十四日神戸發鹿兒島)

吾妻

▷常磐(二十五日坡西土發古倫母)

洲崎

▷(二十五日「タヲオ」發佐世保)

嵯峨

▷(二十七日岳州發漢口)

隅田

▷(二十七日長沙發沙市)

巨瀬

▷(二十七日馬公發汕頭)

辨天丸

▷(二十八日德山發青島)

口榛名

▷比叡、筑摩、平戸(二十八日清水發橫須賀)

青島

▷(二十八日吳發門)

○雜款

○旗艦變更
第四戰隊司令官ノ旗艦ヲ本月二十六日平戸ヨリ筑摩ニ變更セリ(第二艦隊司令長官)

○司令驅逐艦變更
第二十一驅逐隊司令ハ本月二十七日司令驅逐艦ヲ櫻ヨリ桐ニ臨時變更セリ

○郵便物發送先

第一水雷戰隊司令部、龍田、第二十二驅逐隊、楓、梅、桂、楠、第四驅逐隊、桑、櫻、榎、椿、第二十四驅逐隊、檜、橙、桃、柳宛
四月五日 日迄ニ到着見込ノモノハ 德島縣小松島
四月九日 同 三重縣二見
其ノ後ハ 橫須賀軍港

運送船室戸宛

四月七日 日迄ニ到着見込ノモノハ 西戸崎
同十六日 同 橫須賀
同二十五日 同 德山
五月四日 同 橫須賀

○運送船野間行動豫定

地名 著 發
橫須賀 四月一日

○南洋交通船御吉野丸第二回行動豫定變更(本月二十六日参照)

ホノルル	四月十六日	五月十八日
桑ノ港	五月二十八日	五月三日
マノチネツツ	五月五日	五月五日
桑ノ港	五月五日	五月六日
ホノルル	六月十六日	五月十八日
吳	六月十六日	五月十八日

地名	著	發
横濱	三月三十日	三月三十日
横須賀	四月五日	四月三日
門司	四月九日	四月六日
二見	四月十四日	四月十一日
サイパン	四月十八日	四月十五日
トク	四月二十七日	四月二十三日
ヤブ	四月二十九日	四月二十八日
バウル	五月六日	五月六日
アガウル	五月七日	五月七日
バツ	五月九日	五月八日
ヤブ	五月十三日	五月十八日
トク	五月二十一日	五月二十二日
サイパン	五月二十六日	五月二十六日
二見	五月二十九日	五月三十日
門司	六月二日	
横濱		

○正誤
 本月二十六日経豫第一五八號通知(海軍公報)中「造船費(目)」ノ下ニ「及造船費(目)」ヲ脱ス

退役海軍主計少將從四位勳三等功四級眞野秀徳本月二十六日卒去、葬儀ハ途中葬列ヲ廢シ來ル三十日午後二時芝増上寺ニ於テ執行

第四十八期海軍兵學校生徒金丸清忠轉地療養中ノ處本月二十八日午前五時逗子町ニ於テ死亡、葬儀ハ途中葬列ヲ廢シ來ル三十日午後二時麻布區一本松賢崇寺ニ於テ執行

海軍公報第二千二百五十二號

大正九年三月二十九日

(部内限一頁)

二五五

海軍公報

第二千二百五十三號

海軍大臣官房

大正九年三月三十日

○令達

官房第一〇七六號

來ル四月三日神武天皇例祭ニ付在京諸官ハ當日左ノ通心得ヘシ

大正九年三月三十日

海軍大臣 加藤友三郎

一、午前九時四十分賢所參集所へ參集スヘキ者

親任官、公爵、高等官一等、侯爵、高等官二等

一、正午ヨリ午後一時迄ニ參拜スヘキ者

奏任官、同待遇並判任官以下ニシテ位勳ヲ有スル者

一、午後一時ヨリ同二時迄ニ參拜スヘキ者

位勳ヲ有セサル判任官同待遇

官房第一〇七七號ノ二

宣仁親王殿下來四月一日ヨリ海軍ノ御教育ヲ受ケサセラルル事ニ御治定相成候趣宮内大臣ヨリ通牒有之候條此旨心得ヘシ

大正九年三月三十日

海軍大臣 加藤友三郎

○艦船所在

▲印ハハクホフ
指定ヲ要セス

○三月三十日午前十時調

横須賀 金剛▲山城、春日▲橋立、滿州▲武藏、

若宮▲天龍、口濱風、磯風、天津風、時津風、口谷風、

江風、口夕立、夕暮▲三月月▲白霧▲澤風、榎▲

不知火、霧雲、浦風、口雄、白鷹、野間、松江▲高崎▲

勝力、關東、潛〇五、潛〇七、御吉野丸

浦 榑

下 田 鷗、鴻

大 吳 口追風、疾風、彌生、夕風

淀▲千代田、石見、駒橋、大和、口龍、陽炎、曙、

口磯波、浦波、綾波、榆、栗、口新高、韓崎、口潛二〇、

潛一五、潛一九、口潛一〇、潛一一、潛一二、口潛八、

潛九、潛一三、口潛五、潛三、潛四、潛六、潛七、

潛一四、潛二二、潛二三、口水七〇、水六七、水六八、

水七一、室戸、野島、潛〇一、潛〇二、潛〇四、潛〇六、

神 戸 潛一八、潛二一、潛二五、潛二六、膠州▲

大 三 島 周防

門 司 青島

【佐伯】 伊勢、扶桑、日向、龍田、桑、梅、椿、模、巨根、桂、梅、楠、檜、桃、櫻、柳

【佐世保】 霧島、出雲、磐手、球磨、沖島、初雪、杉、松、榎、松風、霞、野分、白鷺、若鷺、鷗、鷺、鶴、雲雀、勞山、劍崎、潜〇三、寺島水道、駿馬、伊吹、敷島、對馬、春風、初春、時雨、潮、朝風、若葉、子日

【長崎】 多摩

【川棚沖】 竹、梨、桜

【若津】 雁

【種子島】 志自岐

【鹿兒島】 安藝、薩摩、香取、海風

【申木野】 山風

【舞鶴】 鹿島、阿蘇、峯風、沖風、水七三、水七二、水七四、水七五

【鎮海】 村雨、朝霧、白雲、朝潮

【旅順】 水無月、長月、菊月、卯月

【馬公】 秋津洲、櫻、橘

【南洋群島】 八雲、最上、松山丸

【浦鹽斯德】 肥前

【上海】 鳥羽、宇治

【南京】 伏見

【漢口】 須磨、嵯峨

【汕頭】 日進、利根

【新嘉坡】 日進、利根

【航、海中】

檜、模(二十四日神戸發鹿兒島へ)
 吾妻、常磐(二十五日坂西土發古倫母へ)
 洲崎(二十五日「タヲオ」發佐世保へ)
 明田(二十七日長沙發沙市へ)
 辨天丸(二十八日徳山發青島へ)
 檜名、比叡、筑摩、平戸(二十八日清水發橫須賀へ)
 朝日、生駒、富士、津輕、千早、吹雪、神風、有明、如月、初霜、櫻、潜一六、潜一七、潜二(三十日館山發)

○ 雜、款

○ 郵便物發送先
 自今特務船野間宛郵便物、客年十二月官房第三九八二號ノ二ニ依リ發送ノコト(大正八年十一月十四日公報參照)

第十八潜水艦宛
 四月十三日迄ニ到著見込ノモノハ、神戸川崎造船所氣付其ノ後ハ、吳防備隊氣付

○ 滞在地變更
 海軍機關少佐伊藤一忠ハ舞鶴ヨリ横須賀へ滞在地變更ノ儀本月二十七日認許セラレタリ

海軍中尉小野源吉ハ舞鶴ヨリ東京ヘ滞在地轉更ノ儀本月二十五日認許セラレタリ

○正誤

昨二十九日辭令欄二村主計少佐辭令中獨國ノ下駐中ハ
駐在中ノ誤

海軍公報第二千二百五十三號

大正九年三月二十日

(部内限一頁)

三五九

2042

海軍公報

第二千二百五十四號

大正九年三月三十一日(水)
海軍大臣官房

○辭令

海軍 屬 明石昇太郎
田中鍊太郎
土屋鎌太郎
吉田鎌三郎
枝本金三郎
池田素千代
同 佐分利 森
同 田村金吾
同 武川新二郎
同 中川淳造
同 海軍編修書記 谷信次
海軍技手 田中積二郎
海軍技手 雲野陶藏
兼造兵監督助手ヲ命ス(海軍省)
海軍技手 手島榮次
海軍技手 石川利春
海軍技術本部勤務兼橫須賀海軍工廠勤務ヲ免シ海軍技

○艦船所在

術本部附兼橫須賀海軍工廠勤務ヲ命ス
海軍技手 石川利春
第六部附ヲ命ス(以上海軍技術本部)
○三月三十一日午前十時測
【橫須賀】 口榛名、比叡、ト筑摩、平戸、金剛、山城、春日、橋立、滿洲、武藏、若宮、ト天龍、口濱風、磯風、天津風、時津風、口谷風、江風、口夕立、夕暮、三月月、白露、澤風、樞、不知火、薄雲、浦風、口雄白、野間、松江、高崎、勝力、關東、潜〇五、潜〇七、御吉野九
【浦賀】 梯
【大湊】 口追風、疾風、潮生、夕風
【吳】 長門、攝津、淺間、矢矧、千歲、明石、淀、千代田、石見、駒橋、大和、口龍、陽炎、曙、口磯波、浦波、綾波、檜、栗、ト新高、韓崎、口潜二〇、潜一五、潜一九、口潜一〇、潜一一、潜一二、口潜八、潜九、潜一三、口潜五、潜三、潜四、潜六、潜七、潜一四、潜二一、潜二三、口水七〇、水六七、水六八、

海軍公報第二千二百五十四號 大正九年三月三十一日

<p>【神戶】 水七一、室戸、野島、潜〇一、潜〇二、潜〇四、潜〇六 潜一八、潜二一、潜二五、潜二六、膠州▲</p>	<p>【門司】 青島</p>	<p>【佐伯】 伊勢、扶桑、日向、龍田、桑、梅、椿 楓、楓、桂、梅、楠、檜、松、櫻、柳</p>	<p>【佐世保】 霧島、出雲、磐手、球磨、沖島、松柏▲ 杉▲、松▲、榎▲、松風、霞、野分、白雪、蒼鷹▲</p>	<p>【寺島水道】 鞍馬、伊吹、敷島、對馬、春風、初春、 初雪、時雨、潮、朝風、若葉、子日</p>	<p>【長崎】 多摩</p>	<p>【川棚沖】 竹、梨、椏</p>	<p>【若津】 雁▲</p>	<p>【種子島】 志自岐</p>	<p>【申木野】 海風</p>	<p>【舞鶴】 鹿島▲、阿蘇▲、峯風▲、沖風、水七三、 水七二、水七四、水七五</p>	<p>【鎮海】 村雨、朝霧、白雲、朝潮</p>	<p>【旅順】 水無月▲、長月▲、菊月▲、卯月▲</p>	<p>【馬公】 秋津洲、櫻、梅、橘</p>	<p>【南洋群島】 八雲、最上、松山丸</p>	<p>【浦鹽斯德】 肥前</p>	<p>【上海】 鳥羽、宇治</p>	<p>【南京】 伏見</p>	<p>【漢口】 須磨、嵯峨</p>
<p>【沙市】 剛田</p>	<p>【汕頭】 日桐</p>	<p>【新嘉坡】 日進、利根</p>	<p>【航海中】 ▶吾妻、常磐(二十五日坡西土發古倫母へ) 洲崎(二十五日「タヲオ」發佐世保へ) 辨天丸(二十八日徳山發青島へ) 朝日、生駒、富士、津輕、千早、吹雪、神風、有明、 如月、初霜、響、潜一六、潜一七、潜一、潜二(三十一日館山發)</p>	<p>▶安藝、薩摩、香取、山風、檜、櫻(三十一日申木野發三角 島、鴻(三十一日下田發橫須賀へ) 周防(三十一日倉橋發江田内へ)</p>	<p>○雜款</p>	<p>○特命檢閱使出發 特命檢閱使山下大將一行ハ來ル四月三日午後五時二十 分東京驛出發ノ豫定</p>	<p>○外國出張 米國へ出張ヲ命セラレタル長田主計少佐ハ來四月三日 午後三時橫濱出港ノ伏見丸ニテ又同宇都宮造兵少佐及 同坪井造兵大尉ハ同日午前十時東京驛發右伏見丸ニテ 各出發ノ豫定</p>											

○赴任
佛國駐在仰付ラレタル海軍機關大尉永江晋ハ來ル四月
七日午後五時二十分東京驛發同九日午前十一時神戸出
港ノ横濱丸ニテ赴任ノ豫定

○滞在地變更
海軍主計大尉紺野逸彌ハ佐世保ヨリ東京へ滞在地變更
ノ儀本日認許セラレタリ

豫備役海軍機關中將正四位勳二等功四級伊達只吉
本月二十九日卒去、葬儀ハ途中葬列ヲ廢シ來四月
二日午後二時青山齋場ニ於テ佛式ニ依リ海軍葬儀
執行

海軍公報號外

○令達

官房第一二〇號

雇員備入ノ給料ハ當分ノ内左ノ金額迄之ヲ支給スルコトヲ得

大正九年三月三十一日

海軍大臣 加藤友三郎

雇員

筆生、守衛長	給料月額 日給三十日分	五〇,〇〇〇
技生、器械手	同	六五,〇〇〇
守衛、坑内取締	同	三五,〇〇〇
備人	日給	三、四五〇
海圖彫刻手	同	一、九〇〇
海圖印刷工、裁縫手、裁斷手	同	一、六五〇
麵粉手長、割烹	同	
研磨手、舟夫長、電機工夫、	同	
水栓手、機關手、潜水夫、	同	
大工、鐵業工	同	

大正九年三月三十一日(水)
海軍大臣官房

兵器丁、倉庫丁、印刷工、 鐵道線路工夫、軍用郵便夫、 看護婦	同	一、三〇〇
舟夫、經師、火夫、洗濯夫	同	一、〇〇〇
馬丁、賄夫、使丁、定夫、 副夫	同	八〇〇
從僕、電話丁	同	六〇〇
給仕、番入	同	五〇〇

附則
本令ハ大正九年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

海軍公報號外 大正九年四月一日

三月三十一日